

令和4年度事業報告書

社会福祉法人 篤星会 星の子第2保育園

1. 総括

社会情勢の変化に伴い保育ニーズは多様化し続けている。保護者、職員共に複合的な課題を抱える家庭も増えており、対応を含め保育の質向上には職員の「人材育成」が必要不可欠である。単に指導するだけでなく職員一人ひとりの可能性や強みを引き出すため、共感しながら主体性を高められるよう、コミュニケーションの機会を多く持ち“職員自身が何を考え、求めているのか”を把握し、可能な限りそれに応え、モチベーションアップに繋げた。また、情勢や保育の現状把握、課題や問題点を共通理解し、改善策や今後の取り組みを具体化させ、変わることを恐れず楽しみながら新しいことに挑戦する姿勢を大切にされた。地域交流の一貫として、連携園、連携校への訪問など、交流を深めると共に保育を「見える化」するため、ドキュメンテーションを取り入れた。

子ども主体の保育に向け、子どもが遊びを選択し遊び込めるような環境設定や担当制保育について、専門講師より定期的に指導を受け「新しい保育」を取り入れた。引き続き、子どもだけでなく保育士自身も「非認知能力」を身につけられるよう取り組んでいく必要がある。

2. 年間利用者（児）数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
措置数	43	43	43	46	46	46	45	46	44	46	46	46	540
()													0
合計	43	43	43	46	46	46	45	46	44	46	46	46	540

単位：人

3. 職種別職員数（令和4年3月31日現在）

	統括施設長	園長	事務長	主任保育士	保育士	保育補助	栄養士	調理員	産休育休中	その他	合計
常勤職員		1		1	8				0		10
パート・アルバイト職員					3						3
合計	0	1	0	1	11	0	0	0	0	0	13

単位：人

4. 組織体制等

園長1人、主任保育士1人、保育士8人、非常勤保育士3人

5. 勤務体制等

朝7時～夜7時までの時間の中で8時間労働とする（9時間拘束）

6. 職員研修実施内容

健康体育（園児・保育士への直接指導実施）・防犯研修・救命救急研修・リーダー研修・園長研修・主任研修・保育環境研修（担当制、個を大切にされた保育、子ども主体の保育等）・虐待防止・災害時対応・わらべうた研修・絵画、文字研修・マネジメント研修・支援保育コーディネーター研修・保健衛生、安全対策研修・障害児保育研修・乳児保育研修・幼児小連携研修・会議内での研修（感染症対策、人権擁護、個人情報保護、保育マニュアル、安全対策、危険予防（危険予知訓練等）、ロールプレイング（緊急時対応等）、保育の見直し自己評価について等）

7. 年間行事実施内容

月	内容
4月	入園式
5月	春の遠足 クラス懇談会（お便りに変更） 個人面談 
6月	公開保育（月間）、科学館見学 
7月	七夕会 お楽しみ夕食会（5歳児） 防犯講習会
8月	夏祭り 

月	内容
10月	運動会、秋の遠足、ハロウィーン 
11月	さつまいも掘り、さがみはランド 
12月	クリスマス会 
1月	クラス懇談会 お正月遊び（日本の伝統文化に触れる） 
2月	豆まき お楽しみ会 

9月	保護者引き渡し訓練
----	-----------

3月	お別れ会・お別れ遠足 卒園式 進級式
----	--------------------------



8. 災害訓練、健康管理、衛生管理、職員会議等実施内容

0歳児クラス健康診断：毎月、1歳児健康診断：年4回、2～5歳健康診断：年2回
 歯科検診：年2回、尿検査：年1回
 職員健康診断：年1回、職員ストレスチェック：年1回、職員面談
 避難訓練：毎月、不審者訓練：年4回実施
 毎月：職員会議、乳児会議、幼児会議、健康安全会議兼感染症対策委員会、
 緊急健康安全会議（10月実施）

9. 設備、備品、遊具等の充実内容

各クラス遊具等、必要に応じて随時購入

10. 建物等修理、修繕実施内容

園庭遊具木部塗装工事・非接触型水栓交換工事・幼児用小便器非接触型児童フラッシュバルブ
 交換工事・事務所自動水栓工事実施
 その他必要に応じて随時実施

11. 事故、怪我、ヒヤリハット

事故	2	件	備考	事故：扉に指を挟み内出血1件・ビニールの破片の誤飲1件
怪我	139	件		
ヒヤリハット	210	件		

12. 苦情・意見等

意見・要望受付3件。職員の対応、設備に関する件で、解決済み。

13. その他

園だより：毎月発行
 ホームページ：毎月更新
 クラスだより：年1回発行